

# 令和2年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

## 知財功労賞 特許庁長官表彰

### 知財活用企業(特許)

## 株式会社ミラック光学

代表取締役 村松 洋明

### 会社概要

<http://www.miruc.co.jp/>

所在地 東京都八王子市越野27-4

設立 1963年

資本金 10百万円

従業員 30名

事業内容 顕微鏡及び光学関連機器の設計・製造、精密機械工具の設計・製造、位置決め摺動ステージの設計・製造、その他上記に関連する周辺機器・特殊品の設計・製造



### 受賞のポイント

- バリューチェーンの上流である開発設計と、下流の組み立て・品質管理・メンテナンスを実施し、中間の部品加工は協力工場に委託する半ファブレスモデルを採用している。生産設備への投資の代わりに、知財に投資し、製品の最終組み立てで必要となる熟練の技をノウハウとして社内に秘匿するのに対して、ノウハウ以外の部分は積極的に出願していくオープンクローズ戦略を採用している。
- 長ストロークを滑らかに摺動可能で、耐荷重性にも優れたFA分野等の位置決め用途の標準機構部品であるアリ溝式ステージにおいて、特許のみでなく、意匠、商標も活用した知財ミックスで強力な知財網を構築することで、模倣対策や付加価値向上、ブランディングを実現している。
- 日本の展示会に出展していた海外メーカーの模倣製品を、展示ブースからすべて撤去させるなど、模倣業者には毅然とした態度で対応している。また、中小企業の事業戦略には知財武装が不可欠との信念に基づき、技術特許・周辺特許やビジネスモデル特許、通常意匠や部分意匠・関連意匠など、知財の取得方法にも工夫を凝らしている。



特許・意匠・商標による知財ミックス戦略で構成されたアリ溝式ステージ商品群



アリ溝式ステージの代表例マルチジョイントステージ®



顕微鏡光学系と各種スタンド類との組み合わせが自由自在な測定工具顕微鏡・メジャースコープ